

特記仕様書

第1章 総則 第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、林道災害復旧工事(野田線その2)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和元年8月）広島県
 - ・令和2年度版 治山林道必携
 - ・その他関連規格類

第2節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要のある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は、工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件 第1節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。
また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

第3節 工程

- 1 関連する別途工事

工事名	林道災害復旧工事（野田線その1）（※広島県が実施する水道管復旧工事）
内容	補強土擁壁による復旧工事のため終点側は通行不可となる。
時期	令和2年8月～令和3年3月（予定）

第5章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	備考
本工事費					
1号箇所		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工	279m3	式		1	レベル3
土砂掘削		m3		168	レベル4
軟岩掘削		m3		111	レベル4
残土処理工	920m3	式		1	レベル3
残土処理		m3		920	レベル4
法面工		式		1	レベル2
法面吹付工	504.3m2	式		1	レベル3
モルタル吹付	t=7cm	m2		504.3	レベル4
2号箇所(その1)		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工	4m3	式		1	レベル3
土砂掘削		m3		2	レベル4
軟岩掘削		m3		2	レベル4
残土処理工	15m3	式		1	レベル3
残土処理		m3		15	レベル4

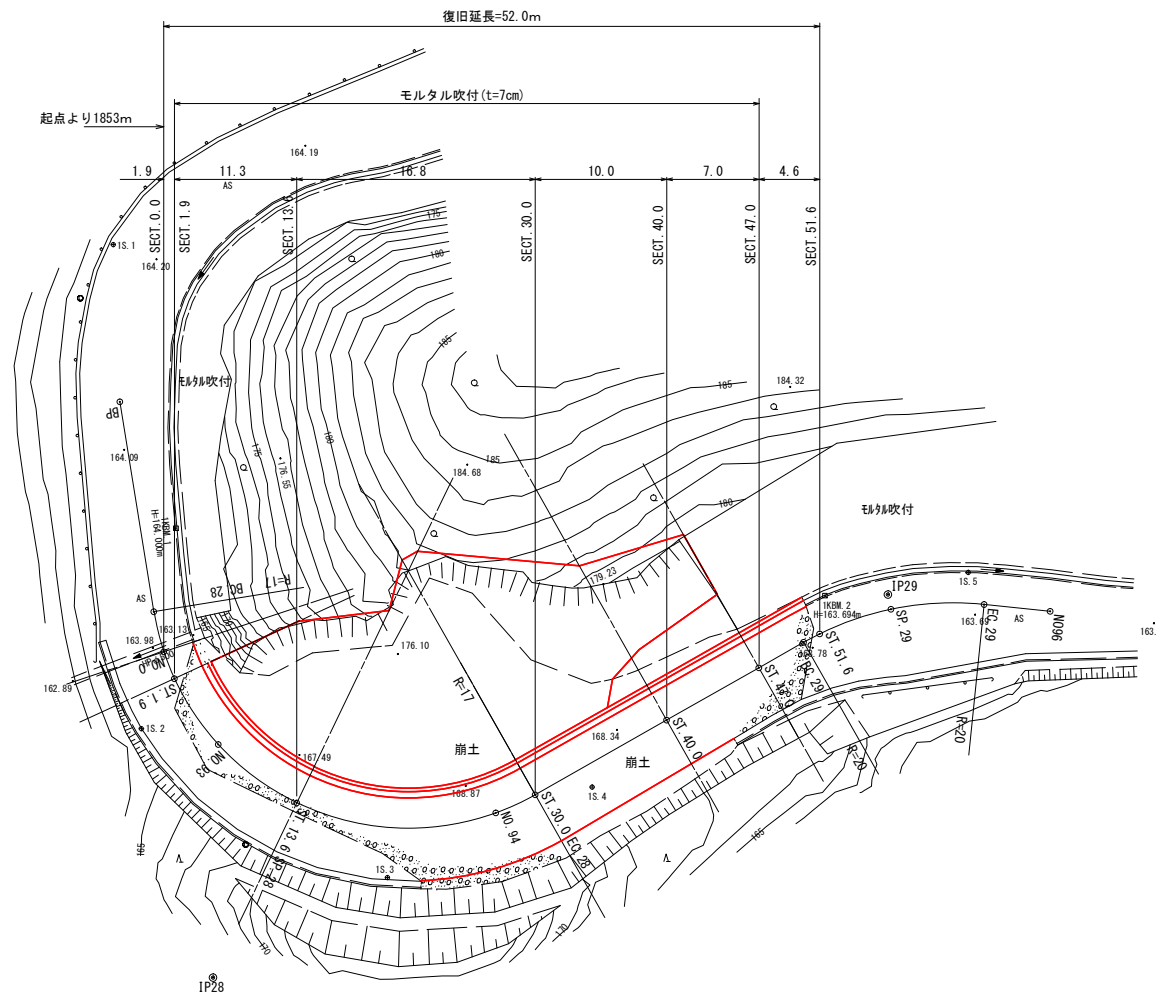
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	備 考
法面工		式		1	レベル2
法枠工	57.2m2	式		1	レベル3
吹付枠	【ソイルクリートMタイプ1500】 【枠内モルタル 厚7cm】	m2		57.2	レベル4
2号個所 (その2)		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工	11m3	式		1	レベル3
土砂掘削		m3		11	レベル4
残土処理工	126m3	式		1	レベル3
残土処理		m3		126	レベル4
法面工		式		1	レベル2
法枠工	196.0m2	式		1	レベル3
吹付枠	【ソイルクリートMタイプ1500】 【枠内モルタル 厚7cm】	m2		196.0	レベル4
2号個所 (その3)		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工	15m3	式		1	レベル3
土砂掘削		m3		8	レベル4
軟岩掘削		m3		7	レベル4
残土処理工	52m3	式		1	レベル3

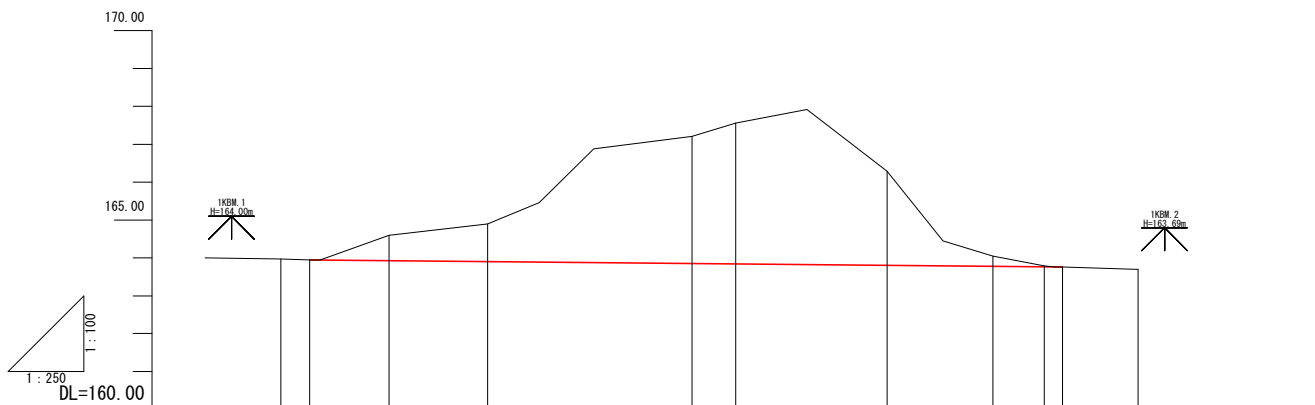
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位	数量(前回)	数量(今回)	備考
残土処理		m3		52	レベル4
法面工		式		1	レベル2
法枠工	102.3m2	式		1	レベル3
吹付枠	【ソイルクリートMタイプ1500】 【枠内モルタル 厚7cm】	m2		102.3	レベル4
直接工事費					
準備費					
準備費		式		1	レベル2
準備費(1号箇所)		式		1	レベル3
準備費(2号箇所その2)		式		1	レベル3
準備費(2号箇所その3)		式		1	レベル3
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					

林道野田線1号箇所



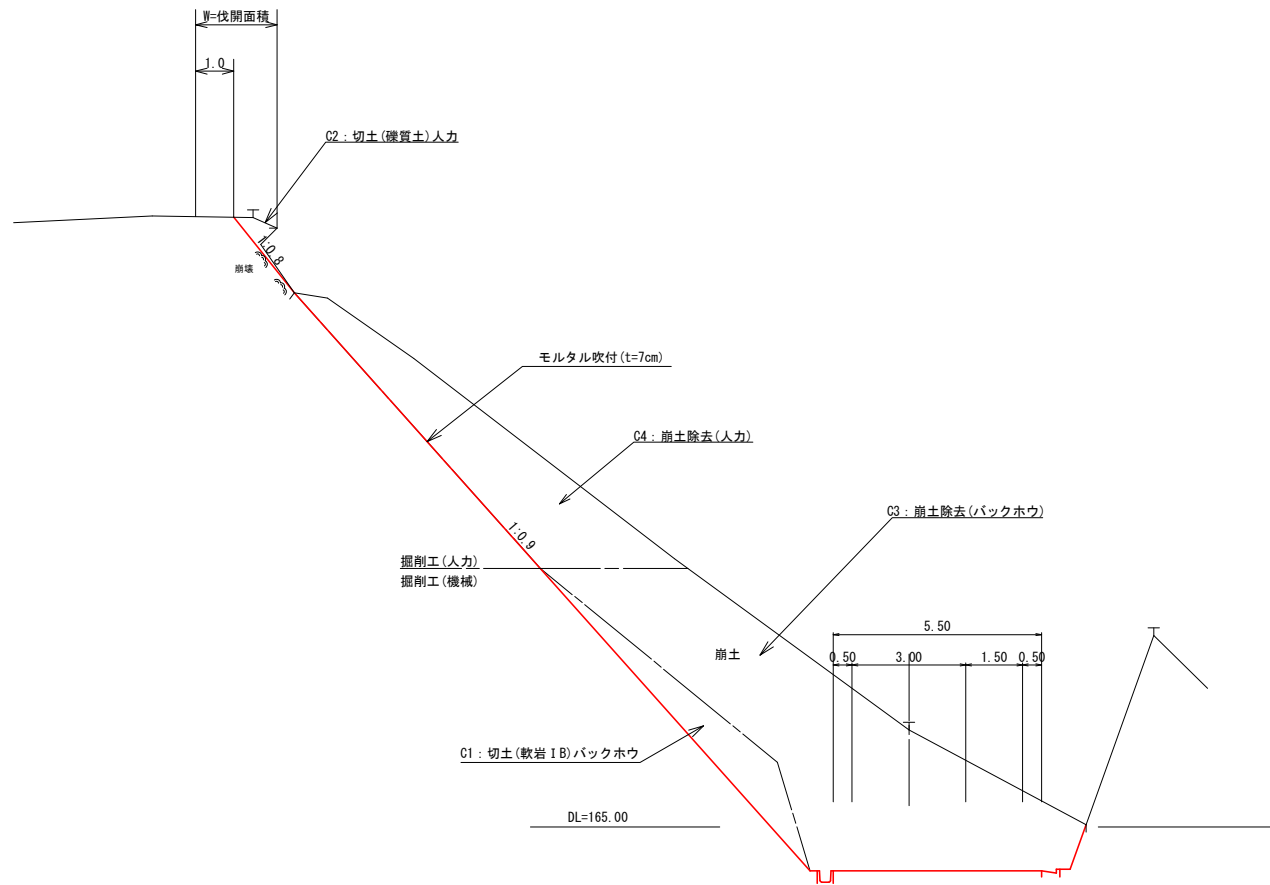
1号箇所		全 15 葉中 1 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	平面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原郡 本郷村	大字	船木
縮尺	S=1:250	審査者	設計者
受託会社	責任者		



勾配														
盛土高			0.00								0.00			
切土高			-0.00	-0.67	-0.99		-3.36	-3.72		-2.49	-0.27	-0.02	-0.00	
計画高			163.95	163.93	163.91		163.85	163.84		163.80	163.76	163.77	163.76	
地盤高	163.97	163.95	164.60	164.90	167.21	167.56	166.29	164.05	163.79	163.76	163.70			
追加距離	0.0	1.9	7.1	13.6	27.1	30.0	40.0	47.0	50.4	51.6	56.6			
単距離	0.0	1.9	5.2	6.5	13.5	2.9	10.0	7.0	3.4	1.2	5.0			
測点	ST.0.0	ST.1.9	NO.93	ST.13.6 SP.28	NO.94	ST.30.0 ES.28	ST.40.0	ST.47.0	BC.29	ST.51.6	SP.29			
曲線	IP.28 1A=110-22-15 R=17.000					TL=24.447 CL=32.748 SL=12.776					IP.29 1A=35-25-57 R=20.000		TL=6.389 CL=12.368 SL=0.996	

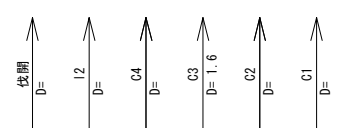
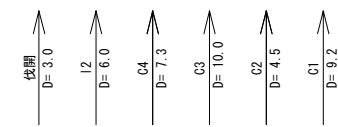
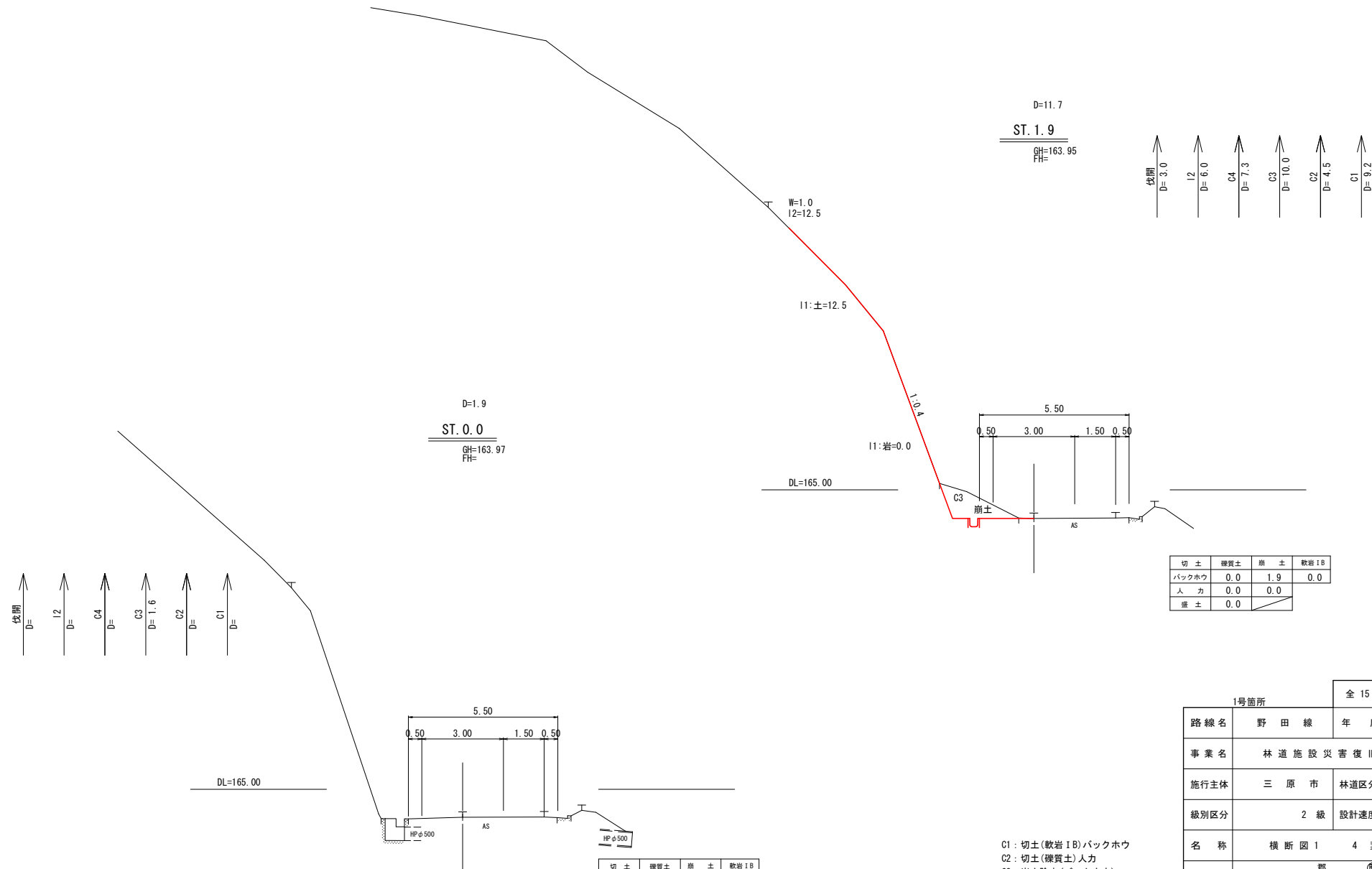
1号箇所		全 15 葉中 2 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	縦断面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木
縮尺	図示	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会		責任者

標準断面図 S=1:100



- C1: 切土(軟岩 I B)バックホウ
- C2: 切土(雑質土)人力
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- C4: 崩土除去(人力)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(モルタル吹付)
- W: 伐開

1号箇所		全 15 葉中 3 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	標準断面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会		責任者

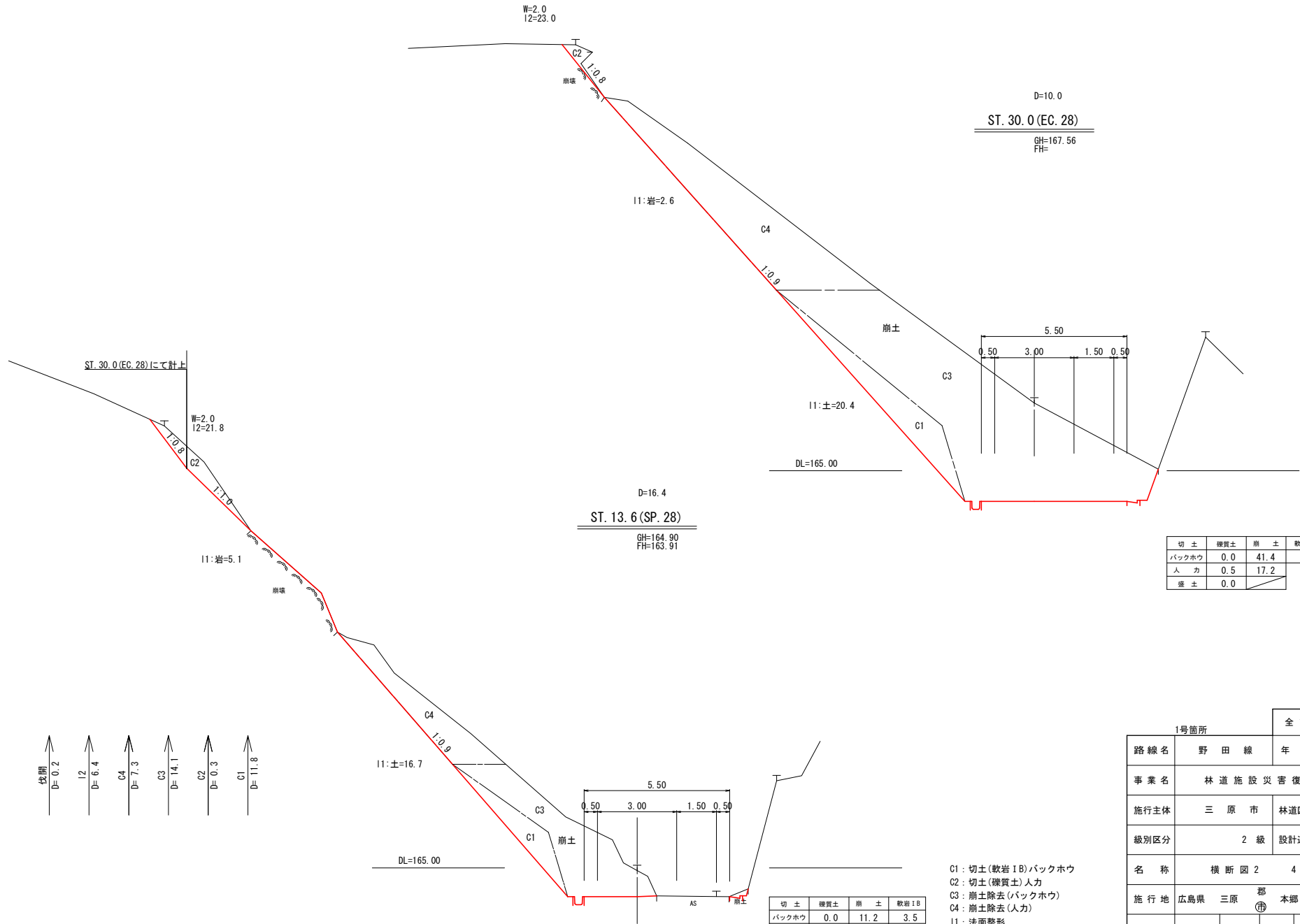


切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	1.9	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

- C1: 切土(軟岩IB)バックホウ
- C2: 切土(硬質土)人カ
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- C4: 崩土除去(人カ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(モルタル吹付)
- W: 伐開

1号箇所		全 15 葉中 4 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	横断図 1 4 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		



D=10.0
ST. 30.0 (EC. 28)
 GH=167.56
 FH=

D=16.4
ST. 13.6 (SP. 28)
 GH=164.90
 FH=163.91

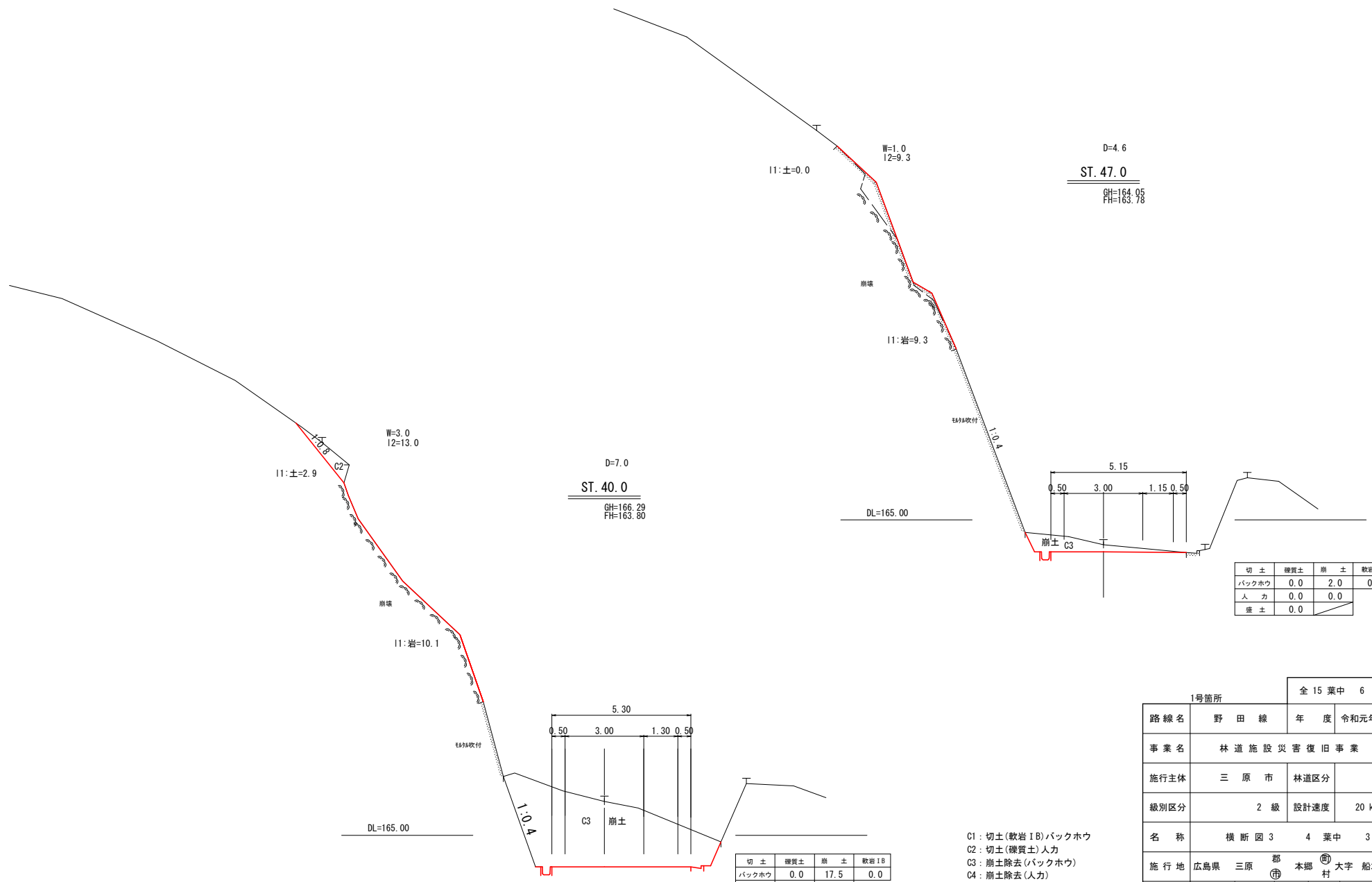
切土	硬質土	崩土	軟岩 1B
バックホウ	0.0	41.4	6.8
人 力	0.5	17.2	
盛土	0.0		

- 伐開
D=0.2
- I2
D=6.4
- C4
D=7.3
- C3
D=14.1
- C2
D=0.3
- C1
D=11.8

切土	硬質土	崩土	軟岩 1B
バックホウ	0.0	11.2	3.5
人 力	1.3	6.1	
盛土	0.0		

- C1: 切土(軟岩 1B)バックホウ
- C2: 切土(硬質土)人力
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- C4: 崩土除去(人力)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(モルタル吹付)
- W: 伐開

1号箇所		全 15 葉中 5 番	
路線名	野田線	年 度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2 級	設計速度	20 km
名 称	横断図 2 4 葉中 2 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村 大字 船木		
縮 尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

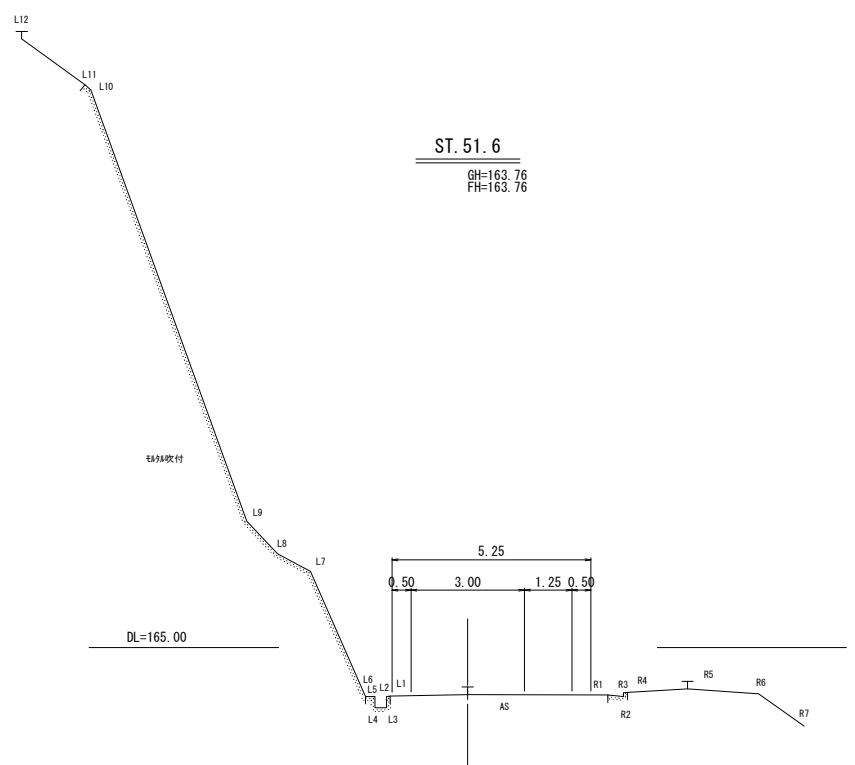


切土	礫質土	崩土	軟岩 I B
バックホウ	0.0	2.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

切土	礫質土	崩土	軟岩 I B
バックホウ	0.0	17.5	0.0
人カ	0.9	0.0	
盛土	0.0		

C1: 切土(軟岩 I B)バックホウ
 C2: 切土(礫質土)人カ
 C3: 崩土除去(バックホウ)
 C4: 崩土除去(人カ)
 I1: 法面整形
 I2: 法面保護工(モルタル吹付)
 W: 伐開

1号箇所		全 15 葉中 6 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	横断図 3 4 葉中 3 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

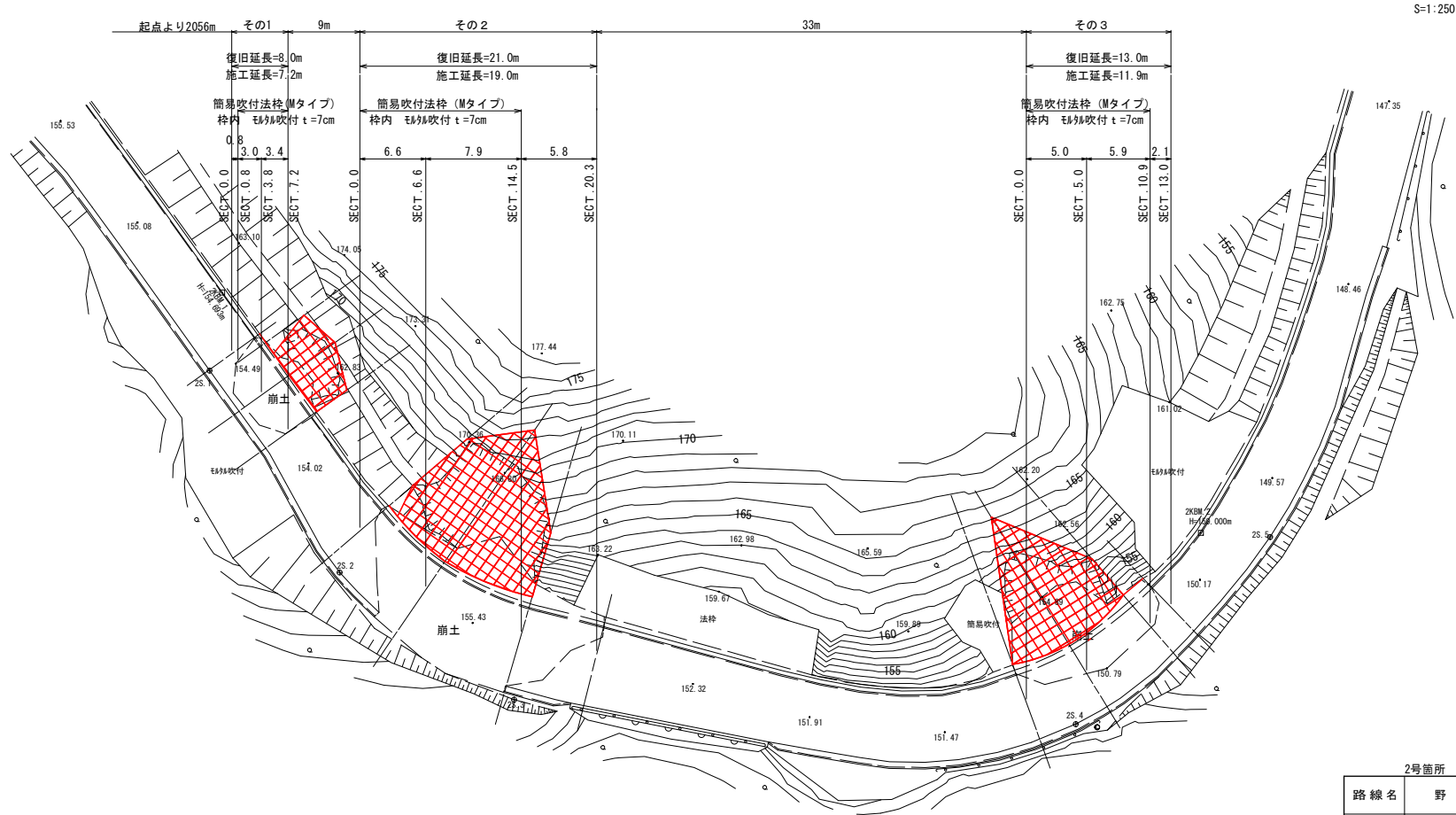


切土	礫質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

- C1: 切土(軟岩IB)バックホウ
- C2: 切土(礫質土)人カ
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- C4: 崩土除去(人カ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(モルタル吹付)
- W: 伐開

1号箇所		全 15 葉中 7 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	横断図 4 4 葉中 4 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村 大字 船木		
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会	責任者	

林道野田線2号箇所



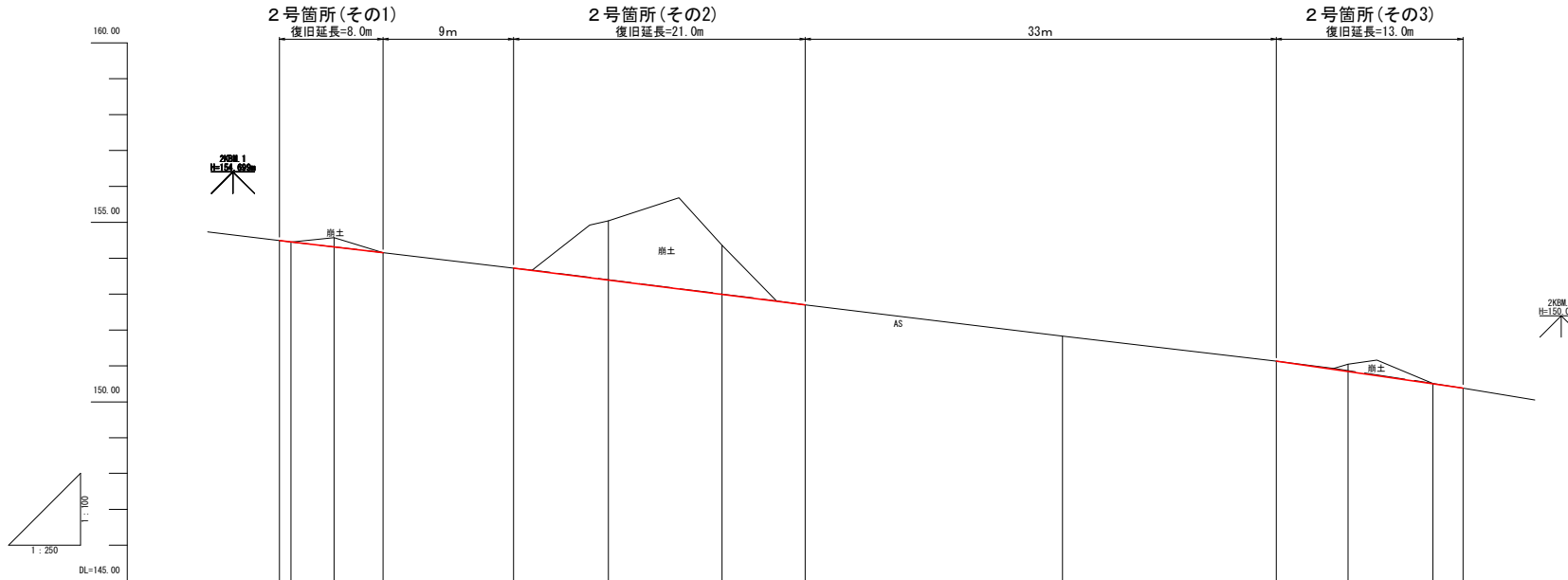
S=1:250

2号箇所

全 15 葉中 8 番

路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	平面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原郡 本郷村	大字	船木
縮尺	S=1:250	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

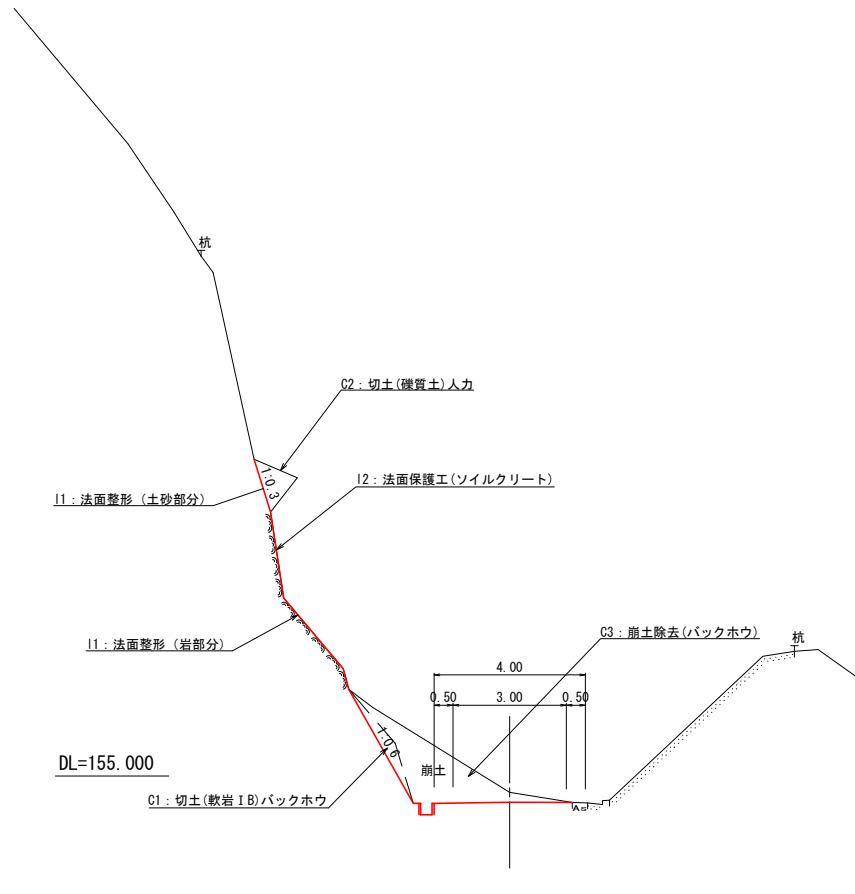
縦断図 VS=1:100
HS=1:250



勾配	i=4.72% L=7.2m		i=5.02% L=20.3m		i=5.77% L=13.0m	
盛土高						
切土高						
計画高	154.48	154.46	154.31			
地盤高	154.48	154.46	154.57	153.72	153.39	152.98
追加距離	0.0	0.0	3.8	7.2	0.0	6.0
単距離	0.0	0.0	3.0	3.4	9.1	6.6
測点	ST.0.0	ST.0.0	ST.3.8	ST.7.2	ST.0.0	ST.6.6 (MC.31)
曲線	IP.31 IA=40-19-03 R=26.000		TL=9.178 CL=17.592 SL=1.631		IP.32 IA=48-59-31 R=25.000	

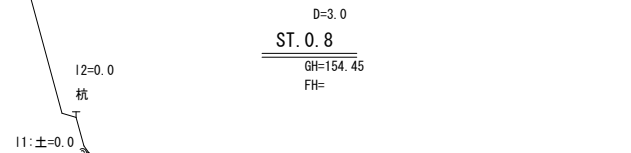
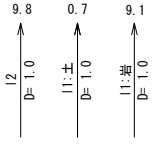
2号箇所		全 15 葉中 9 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	縦断図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村 大字 船木		
縮尺	図示	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

標準断面図 S=1:100



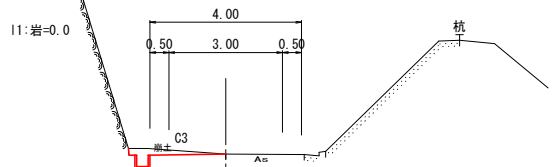
- C1: 切土(軟岩 I B)バックホウ
- C2: 切土(硬質土)人力
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(ソイルクリート)

		2号箇所(その1)		全 15 葉中 10 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度		
事業名	林道施設災害復旧事業				
施行主体	三原市	林道区分			
級別区分	2級	設計速度	20 km		
名称	標準断面図		1 葉中	1 番	
施行地	広島県 三原 郡	本郷 村	大字	船木	
縮尺	S=1:100	審査者		設計者	
受託会社	(一社) 広島県森林協会		責任者		



D=3.0
ST. 0.8
GH=154.45
FH=

切土	硬質土	崩土	軟岩1B
バックホウ	0.0	0.4	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		



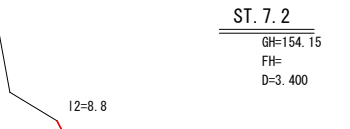
D=0.8
ST. 0.0
GH=154.49
FH=

切土	硬質土	崩土	軟岩1B
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

DL=155.000

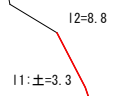
DL=155.000

杭



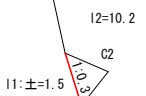
D=3.4
ST. 7.2
GH=154.15
FH=154.40

切土	硬質土	崩土	軟岩1B
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

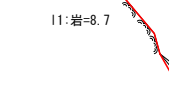


D=3.4
ST. 3.8
GH=154.57
FH=154.31

- C1: 切土(軟岩1B)バックホウ
- C2: 切土(硬質土)人カ
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(ソイルクリート)



D=3.4
ST. 3.8
GH=154.57
FH=154.31



D=3.4
ST. 3.8
GH=154.57
FH=154.31

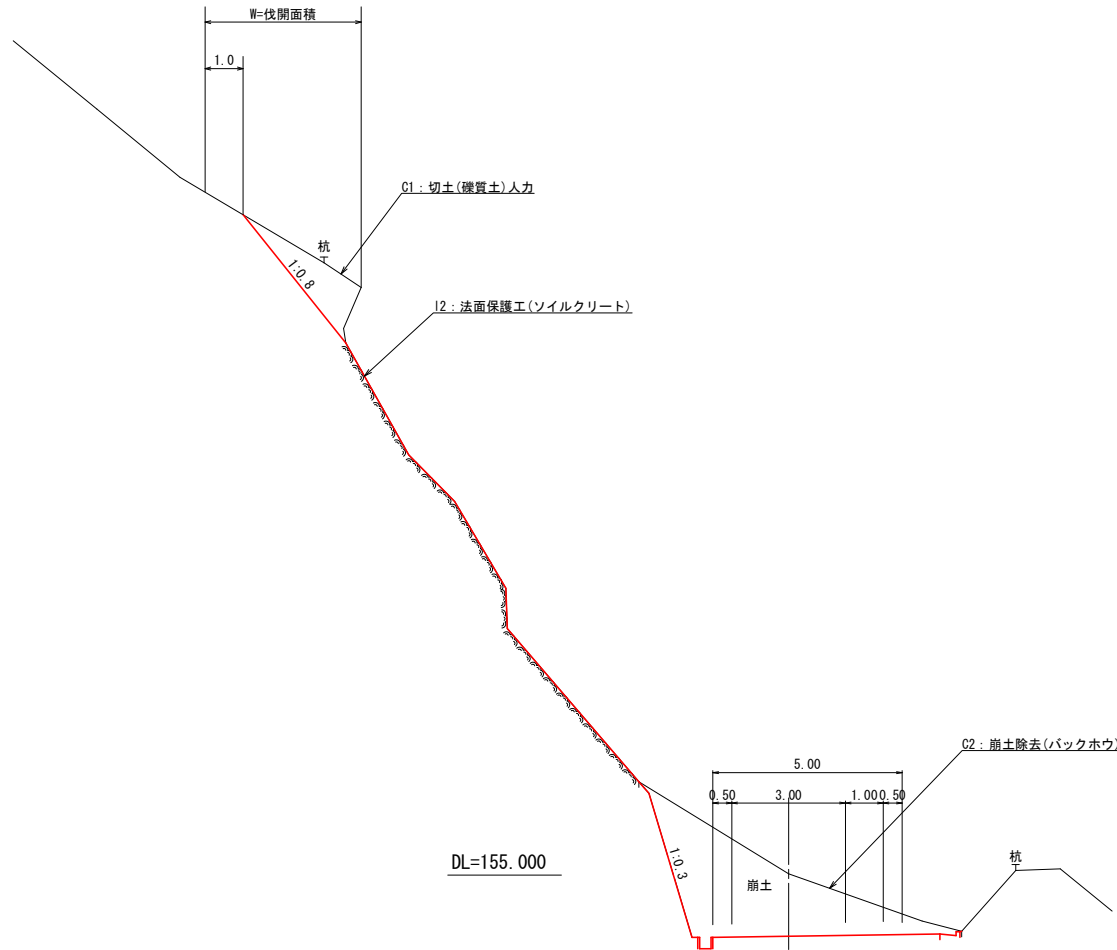
切土	硬質土	崩土	軟岩1B
バックホウ	0.0	3.9	0.6
人カ	0.7	0.0	
盛土	0.0		

DL=155.000

2号箇所(その1) 全 15 葉中 11 番

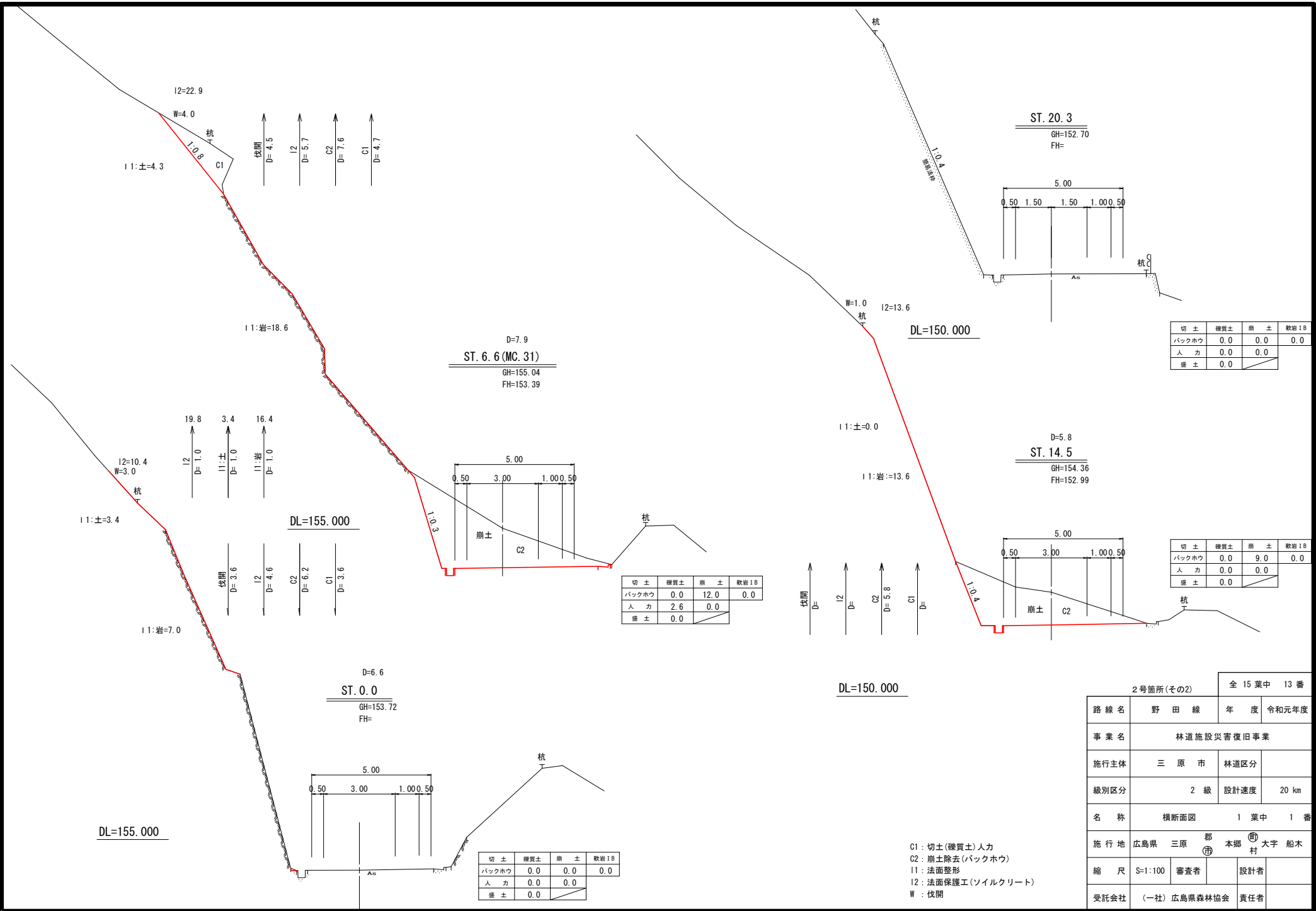
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	横断面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村 大字 船木		
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

標準断面図 S=1:100



- G1: 切土(礫質土)人力
- G2: 崩土除去(バックホウ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(ソイルクリート)
- W: 伐開

		2号箇所(その2)		全 15 葉中 12 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度		
事業名	林道施設災害復旧事業				
施行主体	三原市	林道区分			
級別区分	2級	設計速度	20 km		
名称	標準断面図	1 葉中	1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木		
縮尺	S=1:100	審査者		設計者	
受託会社	(一社) 広島県森林協会		責任者		



切土	擁壁土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

切土	擁壁土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	9.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

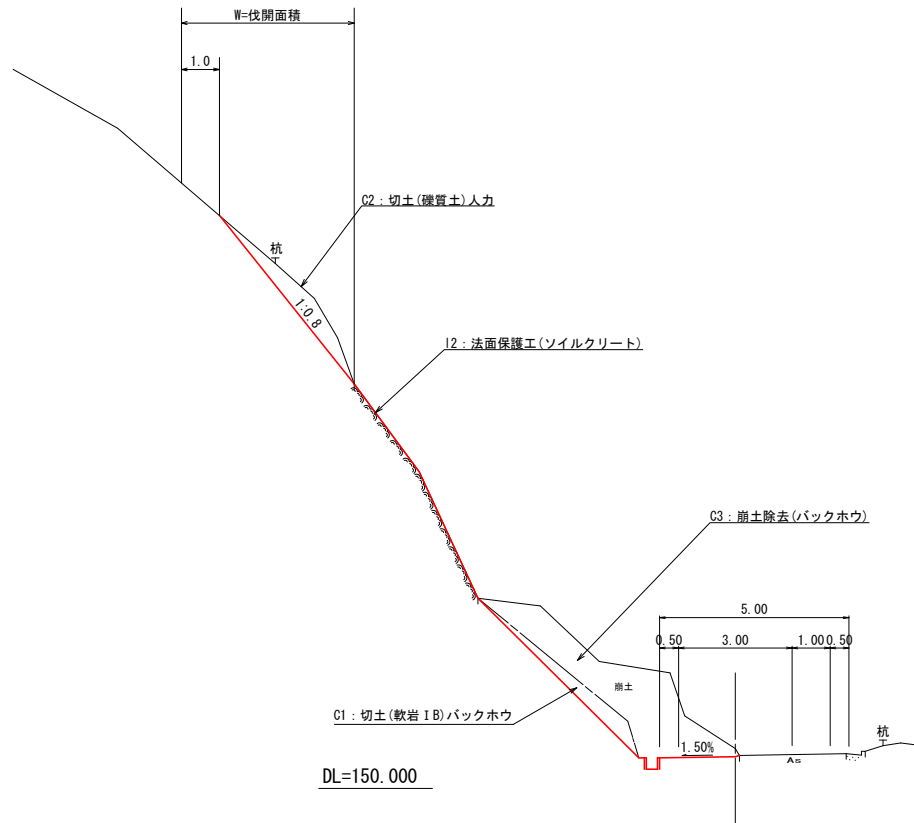
切土	擁壁土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	12.0	0.0
人カ	2.6	0.0	
盛土	0.0		

切土	擁壁土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

C1: 切土(擁壁土)人カ
 C2: 崩土除去(バックホウ)
 I1: 法面整形
 I2: 法面保護工(ソイルクリート)
 W: 伐開

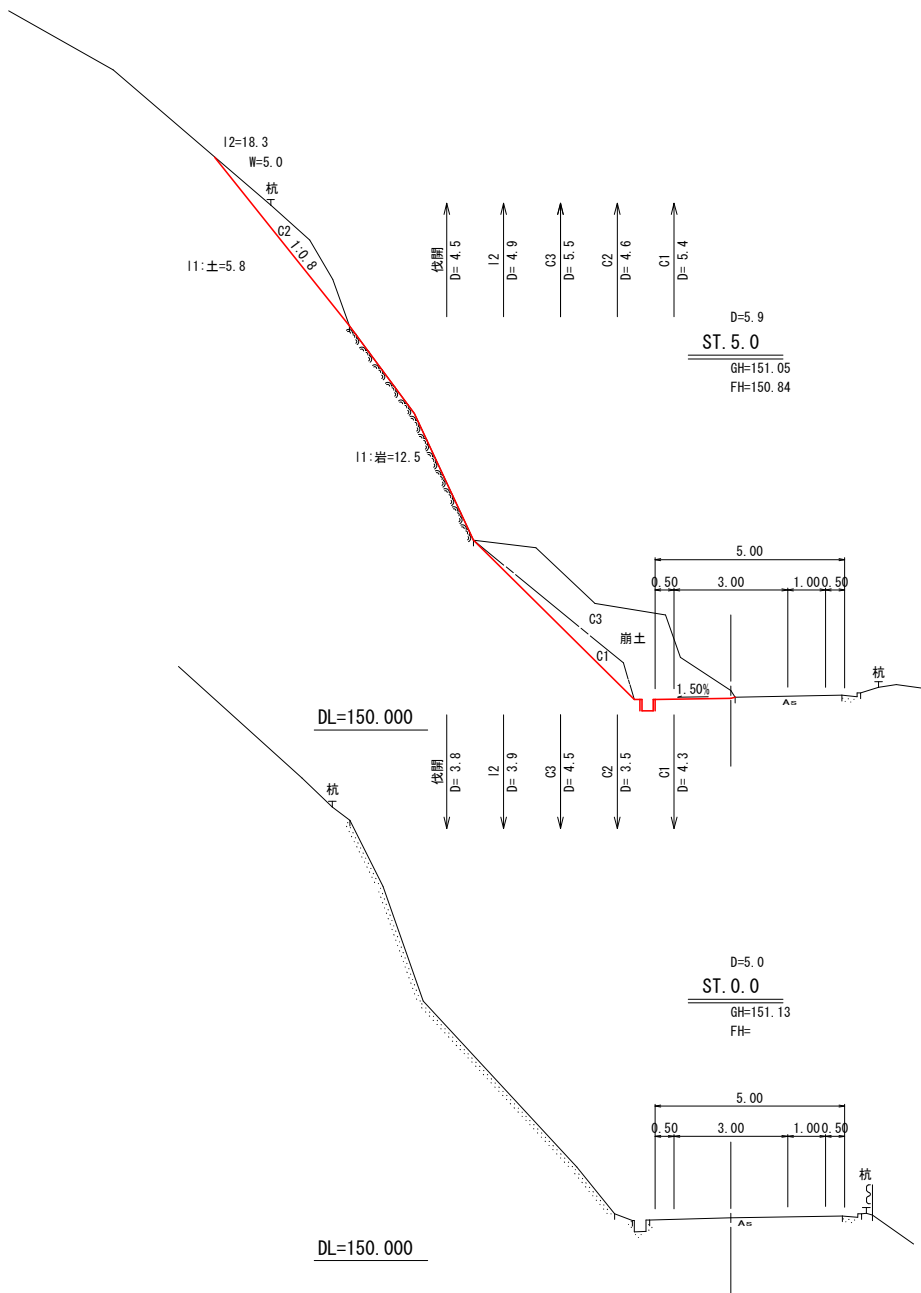
2号箇所(その2)		全 15 葉中 13 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20 km
名称	横断面図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村 大字 船木		
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

標準断面図 S=1:100



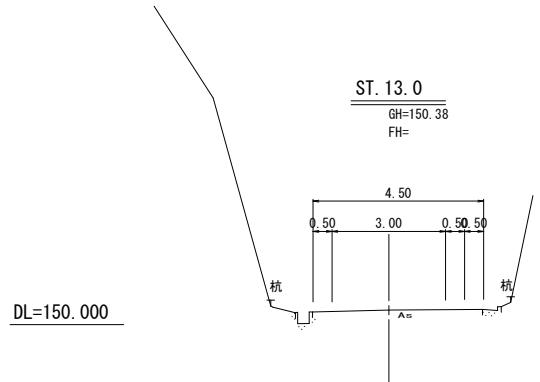
- C1: 切土(軟岩 I B)バックホウ
- C2: 切土(礫質土)人力
- C3: 崩土除去(バックホウ)
- I1: 法面整形
- I2: 法面保護工(ソイルクリート)
- W: 伐開

		2号箇所(その3)		全 15 葉中 14 番	
路線名	野田線	年度	令和元年度		
事業名	林道施設災害復旧事業				
施行主体	三原市	林道区分			
級別区分	2級	設計速度	20 km		
名称	標準断面図	1 葉中	1 番		
施行地	広島県 三原 郡 本郷 村	大字	船木		
縮尺	S=1:100	審査者		設計者	
受託会社	(一社) 広島県森林協会		責任者		

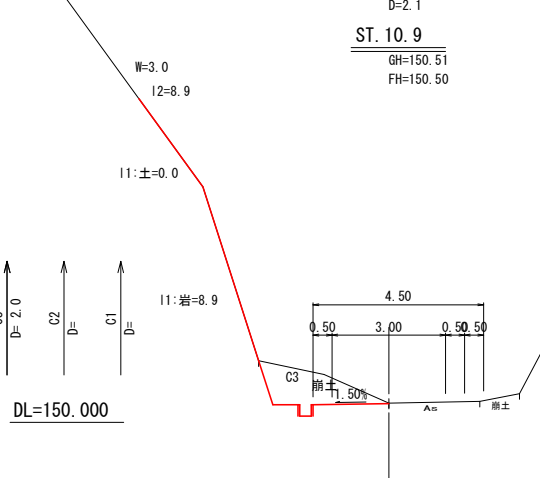


切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	7.6	1.4
人カ	1.9	0.0	
盛土	0.0		

切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		



切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	0.0	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		



切土	硬質土	崩土	軟岩IB
バックホウ	0.0	2.2	0.0
人カ	0.0	0.0	
盛土	0.0		

C1: 切土(軟岩IB)バックホウ
 C2: 切土(硬質土)人カ
 C3: 崩土除去(バックホウ)
 I1: 法面整形
 I2: 法面保護工(ソイルクリート)
 W: 伐開

2号箇所(その3) 全15葉中 15番

路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
級別区分	2級	設計速度	20km
名称	横断面図 1葉中 1番		
施行地	広島県 三原郡 本郷村 大字 船木		
縮尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

参 考 資 料

－林道災害復旧工事(野田線その2)－

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-02.04.01(0) B 公共 (R01.06～)		
工種区分 復興補正区分 施工地域・工事場所区分 週休補正区分 緊急工事補正区分 積雪寒冷地補正 前払率 (%) 契約保証費区分 工事費端数区分	当世代 07 道路工事 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 00 補正なし 40 01 0.04% 01 千円未満切捨て	前世代	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
1号箇所						レベル1
道路土工	1		式			レベル2
掘削工	1		式			レベル3
279m3						
土砂掘削	1		式			レベル4
掘削 人力切崩し 礫質土	168		m3			00
掘削 人力切崩し 礫質土 (崩土)	13		m3			単第0 -0001 表 00
軟岩掘削	155		m3			単第0 -0002 表 レベル4
大型ブレーカ掘削 (切土) 1300kg級 排出ガス対策型2次基準 軟岩 (I) B	111		m3			00 単第0 -0003 表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土処理工 920m ³									レベル3	
残土処理	1			式					レベル4	
機械掘削積込 BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	920			m ³					00	
機械掘削積込 (崩土) BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	13			m ³					単第0 -0005 表	
機械掘削積込 (崩土) BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	155			m ³					00	
機械掘削積込 (崩土) BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	641			m ³					単第0 -0007 表	
機械掘削積込 BH山積0.8m ³ (排ガス対策型2次) ルーズ 軟岩(I)B	111			m ³					00	
ダンプトラック運搬 10t積 礫質土 L=8.6km	809			m ³					単第0 -0008 表	
ダンプトラック運搬 10t積 軟岩(I)B L=8.6km	111			m ³					00	
※処分費等 (直接工事費計上分) ※ 「処分費等」の取扱いによる									単第0 -0009 表	
									00	
									単第0 -0011 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土処分費		920		m3						
法面工		1		式					レベル2	
法面吹付工 504.3m2		1		式					レベル3	
モルタル吹付 t=7cm		504.3		m2					レベル4	
モルタル吹付工 厚7cm [規]500m2以上1,000m2未満		504.3		m2					00	
2号個所(その1)		1		式					単第0 -0012 表 レベル1	
道路土工		1		式					レベル2	
掘削工 4m3		1		式					レベル3	
土砂掘削		2		m3					レベル4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
掘削 人力切崩し 礫質土	2		m3						00	
軟岩掘削	2		m3						単第0 -0001 表 レベル4	
大型ブレーカ掘削 (切土) 1300kg級 排出ガス対策型2次基準 軟岩 (I) B	2		m3						00	
残土処理工 15m3	1			式					単第0 -0003 表 レベル3	
残土処理	15		m3						レベル4	
機械掘削積込 BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	2		m3						00	
機械掘削積込 (崩土) BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	11		m3						単第0 -0005 表 00	
機械掘削積込 BH山積0.8m3 (排ガス対策型2次) ルーズ 軟岩 (I) B	2		m3						単第0 -0007 表 00	
ダンプトラック運搬 10t積 礫質土 L=8.6km	13		m3						単第0 -0008 表 00	
									単第0 -0009 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
ダンプトラック運搬 10t積 軟岩(I)B L=8.6km	2		m3						00	単第0 -0011 表
※処分費等(直接工事費計上分)※ 「処分費等」の取扱いによる										
残土処分費	15		m3							
法面工										レベル2
法砕工 57.2m2	1			式						レベル3
吹付砕 【ソイルクリートMタイプ1500】 【砕内モルタル 厚7cm】	57.2		m2							レベル4
法面清掃工 [簡易法砕(B)]	57.2		m2						00	単第0 -0013 表
鉄筋・組立砕設置工 [簡易法砕] H=150	57.2		m2						00	単第0 -0014 表
アンカー工 [簡易法砕(B)] φ16 L=750mm 砂質土・礫混り土・玉石混り土	6			本					00	単第0 -0015 表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
アンカー工 [簡易法枠 (B)] φ16 L=750mm 軟岩・硬岩	24			本					00	
法枠吹付工 (モルタル) [簡易法枠]	3.0			m3					単第0 -0016 表 00	
枠シート設置工 [簡易法枠]	57.2			m2					単第0 -0017 表 00	
ラス張工 [簡易法枠]	57.2			m2					単第0 -0020 表 00	
枠内吹付工 (簡易法枠) モルタル吹付 厚7cm	32.0			m2					単第0 -0021 表 00	
2号個所 (その2)	1			式					単第0 -0023 表 レベル1	
道路土工	1			式					レベル2	
掘削工 11m3	1			式					レベル3	
土砂掘削	11			m3					レベル4	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
掘削 土砂 現場制約あり	11		m3						00	
残土処理工 126m3	1			式					単第0 -0024 表 レベル3	
残土処理	126		m3						レベル4	
機械掘削積込 BH山積0.8m3 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	11		m3						00	単第0 -0025 表
機械掘削積込 BH山積0.8m3 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ 崩土	115		m3						00	単第0 -0026 表
ダンプトラック運搬 10t積 礫質土 L=8.6km	126		m3						00	単第0 -0009 表
※処分費等 (直接工事費計上分) ※ 「処分費等」の取扱いによる										
残土処分費	126		m3							
法面工	1			式					レベル2	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法枠工 196.0m2	1			式					レベル3	
吹付枠 【ソイルクリートMタイプ1500】 【枠内モルタル 厚7cm】	196.0			m2					レベル4	
法面清掃工 [簡易法枠 (B)]	196.0			m2					00	
鉄筋・組立枠設置工 [簡易法枠] H=150	196.0			m2					単第0 -0013 表 00	
アンカー工 [簡易法枠 (B)] φ16 L=750mm 砂質土・礫混り土・玉石混り土	15			本					単第0 -0015 表 00	
アンカー工 [簡易法枠 (B)] φ16 L=750mm 軟岩・硬岩	87			本					単第0 -0016 表 00	
法枠吹付工 (モルタル) [簡易法枠]	10.3			m3					単第0 -0017 表 00	
枠シート設置工 [簡易法枠]	196.0			m2					単第0 -0020 表 00	
ラス張工 [簡易法枠]	196.0			m2					単第0 -0021 表 00	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
枠内吹付工（簡易法枠） モルタル吹付 厚7cm	109.6		m2						00	
2号個所（その3）									単第0 -0023 表	レベル1
道路土工	1			式						レベル2
掘削工	1			式						レベル3
15m3										
土砂掘削	1			式						レベル4
	8		m3							
掘削 人力切崩し 礫質土	8		m3						00	
軟岩掘削									単第0 -0001 表	レベル4
	7		m3							
大型ブレーカ掘削（切土） 1300kg級 排出ガス対策型2次基準 軟岩（I）B	7		m3						00	
残土処理工									単第0 -0003 表	レベル3
52m3										
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土処理									レベル4	
	52			m3						
機械掘削積込 BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	8			m3					00	単第0 -0005 表
機械掘削積込 (崩土) BH山積0.8 (排ガス対策型2次) 礫質土 ルーズ	37			m3					00	単第0 -0007 表
機械掘削積込 BH山積0.8m3 (排ガス対策型2次) ルーズ 軟岩(I)B	7			m3					00	単第0 -0008 表
ダンプトラック運搬 10t積 礫質土 L=8.6km	45			m3					00	単第0 -0009 表
ダンプトラック運搬 10t積 軟岩(I)B L=8.6km	7			m3					00	単第0 -0011 表
※処分費等 (直接工事費計上分) ※ 「処分費等」の取扱いによる										
残土処分費										
	52			m3						
法面工									レベル2	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
法枠工 102.3m2	1			式					レベル3	
吹付枠 【ソイルクリートMタイプ1500】 【枠内モルタル 厚7cm】	102.3			m2					レベル4	
法面清掃工 [簡易法枠 (B)]	102.3			m2					00	
鉄筋・組立枠設置工 [簡易法枠] H=150	102.3			m2					単第0 -0013 表 00	
アンカー工 [簡易法枠 (B)] φ16 L=750mm 砂質土・礫混り土・玉石混り土	13			本					単第0 -0015 表 00	
アンカー工 [簡易法枠 (B)] φ16 L=750mm 軟岩・硬岩	40			本					単第0 -0016 表 00	
法枠吹付工 (モルタル) [簡易法枠]	5.4			m3					00	
枠シート設置工 [簡易法枠]	102.3			m2					単第0 -0017 表 00	
ラス張工 [簡易法枠]	102.3			m2					単第0 -0020 表 00	
	102.3			m2					単第0 -0021 表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
木根等処分費	1.2	m3			
準備費 (2号箇所その2)					レベル3
	1	式			
チェーンソー伐開 樹冠疎密度・普通	24	m2			00 単第0 -0027 表
伐採木積込み クローラ型山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型2次基準	0.6	m3			00 単第0 -0028 表
伐採木運搬 2t級 路面状況：良好	0.6	m3			00 単第0 -0030 表
※処分費等(準備費計上分) ※ 「処分費等」の取扱いによる					
木根等処分費	0.6	m3			
準備費 (2号箇所その3)					レベル3
	1	式			
チェーンソー伐開 樹冠疎密度・普通	28	m2			00 単第0 -0027 表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費率分						
契約保証費						
一般管理費計						
工事価格計						
消費税相当額計						
請負工事費計						

施工単価表

大型ブレーカ運転

単第0 -0004 表

ブレーカ油圧式1300kg

クローラ型[標準型]山積0.8m3(平0.6)

排対2次

1

時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	16.00	L			
運転手(特殊)	0.16	人			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.8/平積0.6m3	1	時間			
大型ブレーカ(ベースマシン含まず) 油圧式 質量1300kg級	0.16	日			
諸雑費	1	式			
小計	1	時間			
A=1 ブレーカ油圧式1300kg C=0 運転日当り運転時間(T) E=3 排出ガス対策型2次基準			B=2 D=2	クローラ型[標準型] 山積0.8m3 (平積0.6m3)	

施工単価表

鉄筋・組立枠設置工 [簡易法枠]

単第0 -0014 表

H=150

100

m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
異形棒鋼<JISG3112> SD295A, D10 単位質量0.56kg/m	0.222	t			
簡易法枠組立枠 H=150 W=340 H=140 L=400	94.00	個			
土木一般世話役	0.50	人			
法面工	2.60	人			
普通作業員	0.50	人			
諸雑費	3.00	%			
計	100	m2			
小計	1	m2			
A=2 H=150 C=94 組立枠 (100m2当り個数)			B=1 D10 D=0.19 異型棒工 (設計量)	(100m2当りt数)	

施工単価表

アンカー工 [簡易法枠 (B)]

単第0 -0015 表

φ16 L=750mm

砂質土・礫混り土・玉石混り土

100

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカー	100	本			
土木一般世話役	0.50	人			
法面工	1.90	人			
普通作業員	1.00	人			
諸雑費率	4.00	%			
計	100	本			
小計	1	本			
A=2 H = 1 5 0			B=1	砂質土・礫混り土・玉石混り土	

施工単価表

アンカー工 [簡易法枠 (B)]

単第0 -0016 表

φ16 L=750mm

軟岩・硬岩

100

本 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アンカー	100	本			
土木一般世話役	0.90	人			
法面工	3.60	人			
普通作業員	1.80	人			
諸雑費率	4.00	%			
計	100	本			
小計	1	本			
A=2 H = 1 5 0			B=2 軟岩・硬岩		

施工単価表

法枠吹付工 (モルタル) [簡易法枠]

単第0 -0017 表

頁0 -0032

10 m3 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	5.46	t			4.2*1.3
コンクリート用砂 荒目(洗い)	16.12	m3			12.4*1.3
AE減水剤	13.00	L			10*1.3
土木一般世話役	1.60	人			
法面工	3.20	人			
特殊作業員	3.20	人			
普通作業員	3.20	人			
モルタル吹付機運転 湿式0.8~1.2m3/h	11.20	時間			単第0-0018 表
ホイールローダ運転 (排出ガス対策型) ホイールローダ 0.34m3	1.60	日			単第0-0019 表
諸雑費	19.00	%			
計	10	m3			
小計	1	m3			

施工単価表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.7	人			
法面工	2.2	人			
普通作業員	0.9	人			
機-16_発動発電機運転 ディーゼル45kVA 排出ガス対策型1次基準	0.6	日			単第0-0022 表
ひし形金網<JISG3552> 亜鉛めっき鉄線(Z-GS2) 線径2.0, 網目50mm	140.0	m2			
アンカーピン	30	本			
補助アンカーピン	150	本			
諸雑費	13	%			
計	100	m2			
小計	1	m2			
A=2 C=30 排出ガス対策型1次基準 補助アンカーピン単価 (円/本)			B=130	アンカーピン単価 (円/本)	

施工単価表

チェーン伐開
樹冠疎密度・普通

単第0 -0027 表

100 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
混合油 (25 : 1)	0.36	L			
チェーンオイル グレード65・85	0.01	L			
土木一般世話役	0.01	人			
特殊作業員	0.10	人			
普通作業員	0.40	人			
チェーン ガソリンエンジン 鋸長500mmエンジン排気量0.060L=60cc	0.10	日			
諸雑費	1	式			
計	100	m2			
小計	1	m2			
A=2 普通			B=1	労務補正值	

施工単価表

バックホウ（掴み装置付）運転

単第0 -0029 表

クローラ型[標準型]山積0.45m³（平積0.35m³）

排出ガス対策型2次基準

1

時間 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.20	L			
運転手(特殊)	0.16	人			
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.45/平積0.35m ³	1	時間			
バックホウ用アタッチメント 掴み装置(伐木除根工用) 最大把持外径(開口幅)0.7m級	1	時間			
諸雑費	1	式			
小計	1	時間			
A=2 クローラ型[標準型]山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ） C=2 掴み装置（0.7m級） E=0 労務単価の夜間等割増率 G=0 燃料消費量（L／日） 標準=省略			B=3 排出ガス対策型2次基準 D=1 F=0 運転労務数量（人／日） 標準=省略		

数量総括表

数量 計算 表	名 称	延 長	計算数量	計上数量
	人力切土地山(C2)	21.8 m	13.4 m3	13 m3
	人力切土崩土(C4)	24.6 m	154.6 m3	155 m3
	機械切土地山(C1)	31.0 m	110.9 m3	111 m3
	機械切土崩土(C3)	47.3 m	640.5 m3	641 m3
	盛土	m	m3	m3
	土羽工(L)	m	m2	m2
	法面保護工(I2)	29.4 m	504.3 m2	504.3 m2
		m	m2	m2
		m	m2	m2
伐開	24.8 m	46.2 m2	46 m2	
伐採木		1.16 m3	1.2 m3	
残土		919.4 m3	920 m3	

1号箇所

$$46.2 * 16,037 / (128 * 10,000) * 2 = 1.158 \text{m}^3$$

法面保護工 数量計算表

1号箇所

測点	法面保護工(L2)				土羽工(L)								伐開(W=)									
	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	W (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	断面積 (m2)	平均 (m)	体積 (m3)		
ST.0.0																						
ST.1.9		12.5	6.25											1.0	0.50							
ST.13.6	6.0	21.8	17.15	102.90									3.0	2.0	1.50	4.50						
ST.30.0	6.4	23.0	22.40	143.36									0.2	2.0	2.00	0.40						
ST.40.0	10.0	13.0	18.00	180.00									10.0	3.0	2.50	25.00						
ST.47.0	7.0	9.3	11.15	78.05									7.0	1.0	2.00	14.00						
ST.51.6			4.65										4.6		0.50	2.30						
計	29.4			504.3													24.8	樹幹疎密度・普通			46.2	

数量総括表

数量計算表	名 称	延 長	数 量	数 量
	人力切土地山(C2)	7.2 m	2.3 m3	2 m3
	人力切土崩土	m	m3	m3
	機械切土地山(C1)	7.2 m	1.9 m3	2 m3
	機械切土崩土(C3)	7.2 m	10.6 m3	11 m3
	盛土	m	m3	m3
	土羽工(L)	m	m2	m2
	法面保護工(12)	7.2 m	57.2 m2	57.2 m2
	法面保護工(土砂部分)	7.2 m	10.7 m2	10.7 m2
	法面保護工(岩部分)	7.2 m	46.5 m2	46.5 m2
	残土	14.8 m3	15 m3	

2号箇所 その1

法面保護工 数量計算表

2号箇所 その1

測点	法面保護工(I2)				土羽工(L)				法面保護工(土砂部分)				法面保護工(岩部分)											
	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	断面積 (m2)	平均 (m)	体積 (m3)	距離 (m)	断面積 (m2)	平均 (m)	体積 (m3)
ST. 0.0																								
ST.0.8	0.8								0.8				0.8											
	1.0	9.8	4.90	4.90					1.0	0.7	0.35	0.35	1.0	9.1	4.55	4.55								
ST.7.2	2.0	10.2	10.00	20.00					2.0	1.5	1.10	2.20	2.0	8.7	8.90	17.80								
ST.7.2	3.4	8.8	9.50	32.30					3.4	3.3	2.40	8.16	3.4	5.5	7.10	24.14								
計	7.2			57.2					7.2			10.7	7.2			46.5								

簡易法枠工 数量計算表

(2号箇所その1)

A= 57.2m²

名称	規格	100m ² 当り	数量	単位
簡易法枠工	ソイルクリート Mタイプ1500	100	57.2	m ²
アンカー工	Φ16 L=750	52	30	本
内 訳	土砂部分	土砂部面積/法枠面積*全体アンカー本数 10.7 / 57.2 * 30		6 本
	岩部分	岩部面積/法枠面積*全体アンカー本数 46.5 / 57.2 * 30		24 本
法枠吹付工		5.27	3.01	m ³
枠内吹付工	モルタル t=7cm	55.9	31.97	m ²

数量総括表

2号箇所 その2

数量 計算 表	名 称	延 長	数 量	計上数量
	人力切土地山(C1)	8.3 m	10.8 m3	11 m3
	人力切土崩土	m	m3	m3
	機械切土地山	m	m3	m3
	機械切土崩土(C2)	19.6 m	114.5 m3	115 m3
	盛土	m	m3	m3
	土羽工(L)	m	m2	m2
	法面保護工(12)	10.3 m	196.0 m2	196.0 m2
	法面保護工(土砂部分)	10.3 m	29.4 m2	29.4 m2
	法面保護工(岩部分)	10.3 m	166.6 m2	166.6 m2
	伐開	8.1 m	23.9 m2	24 m2
	伐採木		0.6 m3	0.6 m3
	残土		125.3 m3	126 m3

$$23.9 * 16,037 / (128 * 10,000) * 2 = 0.598 \text{m}^3$$

法面保護工 数量計算表

2号箇所 その2

測点	法面保護工(I2)				土羽工(L)				法面保護工(土砂部分)				法面保護工(岩部分)				伐開(W=)				距離 (m)	断面積 (m2)	平均 (m)	体積 (m3)		
	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	W (m)	平均 (m)	面積 (m2)						
ST. 0.0		10.4								3.4				7.0				3.0								
	1.0	19.8	15.08	15.08					1.0	3.4	3.35	3.35	1.0	16.4	11.72	11.72	3.6	4.0	3.50	12.60						
ST.6.6	3.6	22.9	21.35	76.86					3.6	4.3	3.83	13.79	3.6	18.6	17.52	63.07	4.5	1.0	2.50	11.25						
ST.14.5	5.7	13.6	18.25	104.03					5.7		2.15	12.26	5.7	13.6	16.10	91.77										
ST.20.3																										
計	10.3			196.0					10.3			29.4	10.3			166.6	8.1			23.9						

簡易法枠工 数量計算表

(2号箇所その2)

A= 196.0m²

名称	規格	100m ² 当り	数量	単位
簡易法枠工	ソイルクリート Mタイプ1500	100	196.0	m ²
アンカー工	Φ16 L=750	52	102	本
内 訳	土砂部分	土砂部面積/法枠面積*全体アンカー本数 29.0 / 196.0 * 102		15 本
	岩部分	岩部面積/法枠面積*全体アンカー本数 167.0 / 196.0 * 102		87 本
法枠吹付工		5.27	10.33	m ³
枠内吹付工	モルタル t=7cm	55.9	109.56	m ²

数量総括表

数量 計算 表	名 称	延 長	数 量	計上数量
	人力切土地山(C2)	8.1 m	7.7 m3	8 m3
	人力切土崩土	m	m3	m3
	機械切土地山(C1)	9.7 m	6.8 m3	7 m3
	機械切土崩土(C3)	12.0 m	37.0 m3	37 m3
	盛土	m	m3	m3
	土羽工(L)	m	m2	m2
	法面保護工(I2)	8.8 m	102.3 m2	102.3 m2
	法面保護工(土砂部分)	8.8 m	25.5 m2	25.5 m2
	法面保護工(岩部分)	8.8 m	76.8 m2	76.8 m2
	伐開	8.3 m	27.5 m2	28 m2
	伐採木		0.69 m3	0.7 m3
	残土		51.5 m3	52 m3

2号箇所 その3

$$27.5 * 16,037 / (128 * 10,000) * 2 = 0.689 \text{m}^3$$

法面保護工 数量計算表

2号箇所 その3

測点	法面保護工(I2)				土羽工(L)				法面保護工(土砂部分)				法面保護工(岩部分)				伐開(W=)				距離 (m)	断面積 (m2)	平均 (m)	体積 (m3)				
	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	法長 (m)	平均 (m)	面積 (m2)	距離 (m)	W (m)	平均 (m)	面積 (m2)								
ST. 0.0																												
ST.5.0	3.9	18.3	9.15	35.69					3.9	5.8	2.90	11.31	3.9	12.5	6.25	24.38	3.8	5.0	2.50	9.50								
ST.10.9	4.9	8.9	13.60	66.64					4.9		2.90	14.21	4.9	8.9	10.70	52.43	4.5	3.0	4.00	18.00								
ST.13.0																												
計	8.8			102.3					8.8			25.5	8.8			76.8	8.3			27.5								

簡易法枠工 数量計算表

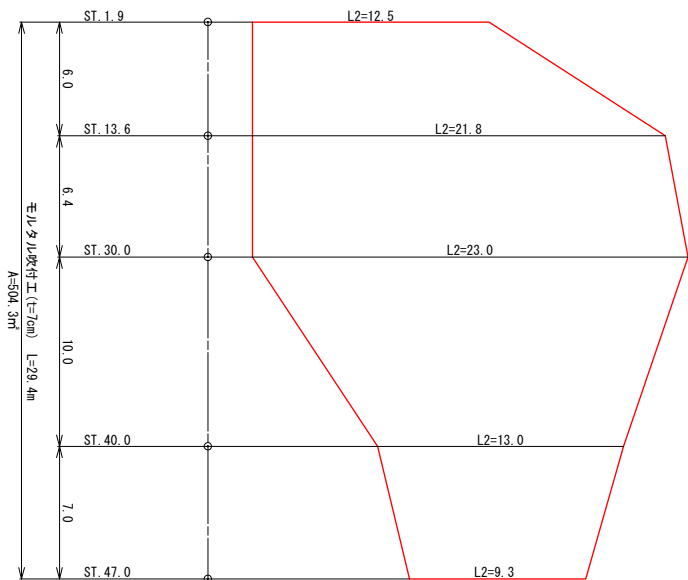
(2号箇所その3)

A= 102.3m²

名称	規格	100m ² 当り	数量	単位
簡易法枠工	ソイルクリート Mタイプ1500	100	102.3	m ²
アンカー工	Φ16 L=750	52	53	本
内 訳	土砂部分	土砂部面積/法枠面積*全体アンカー本数 25.5 / 102.3 * 53	13	本
	岩部分	岩部面積/法枠面積*全体アンカー本数 76.8 / 102.3 * 53	40	本
法枠吹付工		5.27	5.39	m ³
枠内吹付工	モルタル t=7cm	55.9	57.19	m ²

展開図

S=1:200

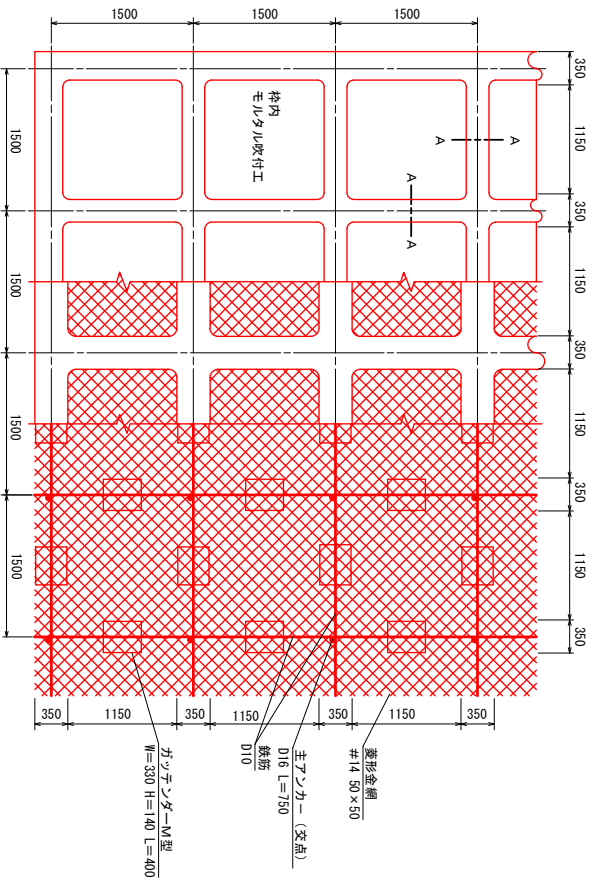


1号箇所		全 19 葉中 8 番	
路線名	野田線	年 度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業		
施行主体	三原市	林道区分	
識別区分	2 級	設計年度	20 km
名 称	展開図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原 郡 木郷 町		
縮 尺	S=1:100	審査者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

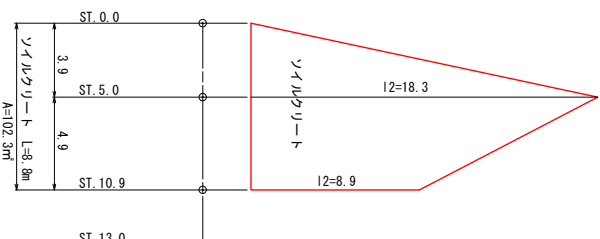
簡易法枠工標準施工図 S=1:40

(ソイルクリート工 Mタイプ1500)

標準展開図



展開図 S=1:200



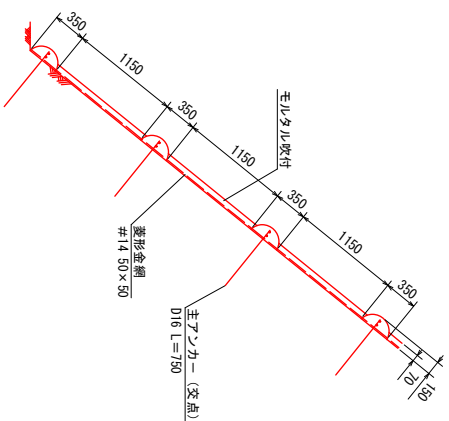
使用材料表

ソイルクリート工 Mタイプ1500
枠内モルタル吹付工 L=7cm

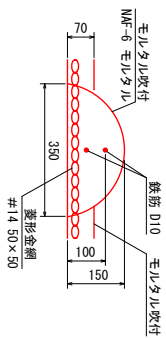
材 料 名	規 格	単 位	数 量	割合
菱形金網	#14 50×50	m ²	140.0	40%
ソノカー	φ16 L=400	本	30	
補助ソノカー	φ9 L=200	本	150	
鉄筋	D10	kg	188.8	17%
主ソノカー (交点)	D16 L=750	本	94	
組立棒	カツンダーM型 W=39 H=140 L=400	個	94	
枠用シート	Mタイプ1500用	枚	42.3	
枠用重量	Mタイプ1500用	m ³	5.27	
セメント	普通ポルトランドセメント	kg	2877.4	30%
水	共通合入型プラミド繊維	kg	6.9	30%
砂	0/5	m ³	8.5	30%
枠内モルタル吹付	L=7cm	m ²	55.9	
セメント	普通ポルトランドセメント	kg	2121.0	29%
水		m ³	6.3	29%

(100%当り)

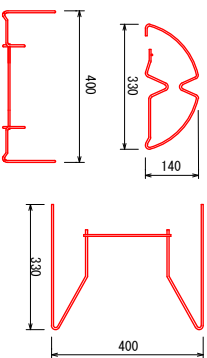
標準断面図



A-A断面 S=1:10



カツンダーM型部材模式図



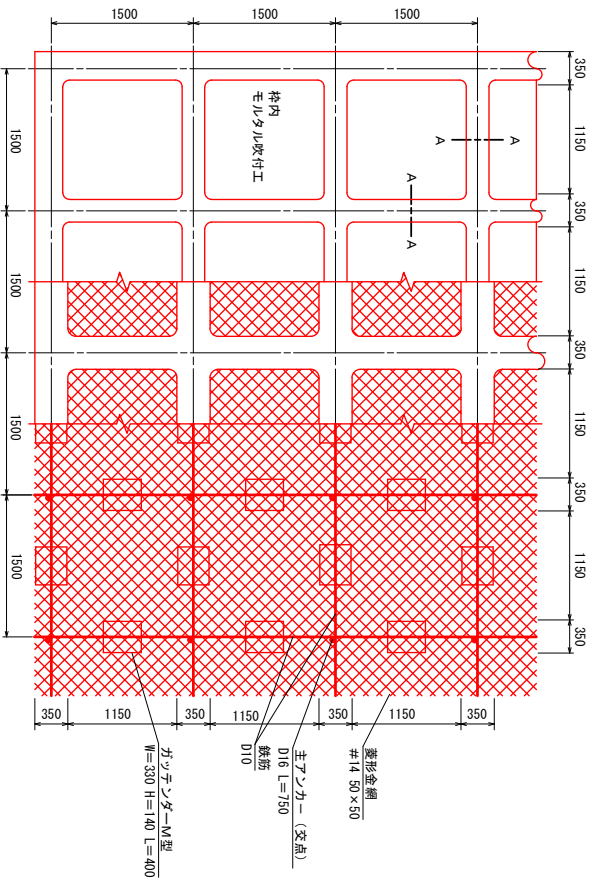
2号箇所(その3) 全 19 葉中 19 番

路線名	野田線	年 度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業	林道区分	
施行主体	三原市	設計速度	20 km
総別区分	2 級	設計速度	20 km
名 称	展開図・構造図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原市 本郷町	縮 尺	図 示
縮 尺	図 示	審 査 者	設計者
受託会社	(一社) 広島県森林協会 責任者		

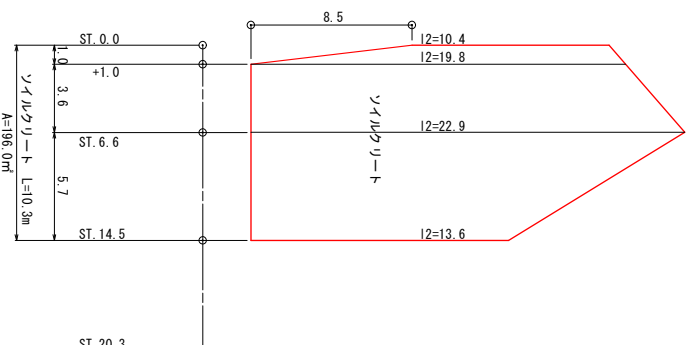
簡易法枠工標準施工図 S=1:40

(ソールクリート Mタイプロ1500)

標準展開図



展開図 S=1:200



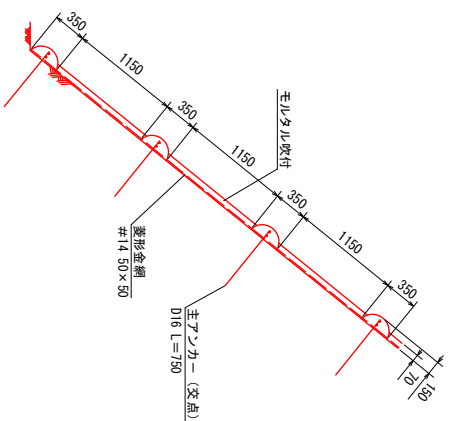
使用材料表

ソールクリート工 Mタイプロ1500
枠内モルタル吹付工 L=10m

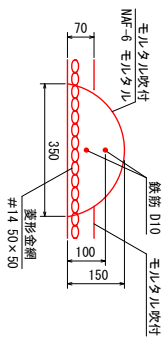
材料名	規格	単位	数量	割合
菱形金網	#14 50×50	m ²	140.0	40%
ツカ-	φ16 L=400	本	30	
補助ツカ-	φ9 L=200	本	150	
鉄筋	D10	kg	188.8	17%
主ツカ- (交点)	D16 L=750	本	94	
組立棒	カツンダーM型 W=330 H=140 L=400	個	94	
枠用シート	Mタイプロ1500用	枚	42.3	
枠用重量	NAF-4モルタル	m ³	5.27	
セメント	普通ポルトランドセメント	kg	2877.4	30%
砂	共通用ハコ型フラミド繊維	kg	6.9	30%
モルタル	モルタル	m ³	8.5	30%
枠内モルタル吹付	L=10m	m ²	55.9	
セメント	普通ポルトランドセメント	kg	2121.0	29%
砂		m ³	6.3	29%

100%当り

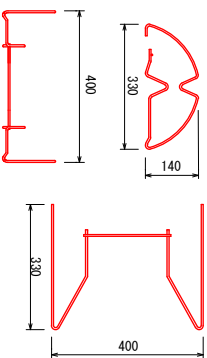
標準断面図



A-A断面 S=1:10



カツンダーM型部材模式図



2号箇所(その2)

全 19 葉中 16 番

路線名	野田線	年度	令和元年度
事業名	林道施設災害復旧事業	林道区分	
施行主体	三原市	設計年度	20 km
概別区分	2 級	設計年度	20 km
名称	展開図・構造図 1 葉中 1 番		
施行地	広島県 三原市 木郷町	設計者	
縮尺	図示	審査者	
縮尺	図示	設計者	
受託会社	(一社) 広島県森林協会		
受託会社	(一社) 広島県森林協会		

林道野田線

S=1:50,000

EP

施工箇所

BP

